



# 山崎先生からの 瓦版 第2回



発行:2025.5

第2回瓦版です。7月から带状疱疹の定期接種が予定されています。带状疱疹は水痘ウィルスが原因で発症します。水痘にかかると带状疱疹になる可能性があります。なぜなら水痘ウィルスは治癒後も体内に潜伏し免疫が低下するとピリピリ、チリチリした痛みを伴い水疱ができるからです。抗ウィルス剤や鎮痛剤を使用することもあります。痛みが長引いたり、一旦よくなっても再燃することがあります。そのためワクチンで予防することが大切です。

ワクチンには2種類あり接種回数や自己負担額が異なりますので注意が必要です。対象年齢も65歳の方が基本で最初の5年間のみ経過措置で70歳から5歳刻みで100歳までの方が接種できます。

2回接種のワクチンは今まで自費で4万から5万円ほどかかりましたが補助があると2万円ほどの自己負担で済むようになります。80歳までの3人に1人が発症するといわれていますので是非ご検討ください。詳しくはかかりつけまでご相談してください。



【公式LINE(ライン)のご案内】

公式LINEでは、ケアプラザ事業等の「月のご案内」や「講座のお知らせ」等を配信しています。「友だち追加」よろしくお願いします。

【お問合せ・連絡先】

〒231-0856 中区箕沢13-204  
横浜市箕沢地域ケアプラザ  
TEL045-663-6960  
fax045-228-1828